

# CS・SDGsパートナーズ通信

## 浦和レッドダイヤモンズ様の取組を紹介します

浦和レッズ様は、クラブが取り組むべき優先重要課題として「こころとからだの豊かさをすべての人に」「サステナブルなスタジアムとまち」「レッズファミリーとの共感共創協働」を掲げ、多くのファン・サポーターの皆さま、ホームタウンの皆さまとともにSDGsの実現を目指しています。

今回はその一部をご紹介します。

**SPORTS  
FOR  
PEACE!**



### 「環境保全」への取組

埼玉スタジアム2002で行われるホームゲームにて、ペットボトルの3分別回収（ボトル・ラベル・キャップ）を実施し、回収したペットボトルから作成したマグカップやキャップから作成したカトラリーなどの販売を通じて、資源の循環利用（サーキュラーエコノミー）に取り組まれています。



©URAWA REDS

### 「Well-Being」への取組

スポーツとSDGs目標3「すべての人に健康と福祉を」の達成とは密接な関係にあり、その代表的な取組のひとつにサッカーを通じて心を育む『ハートフルクラブ』があります。浦和レッズ様の『ハートフルクラブ』は、2003年からスタートし、これまで多くの方々へ「仲間を信頼しおもしろいところ」「お互いに楽しむところ」「何事も一生懸命やるところ」を伝える活動を継続されてきました。

サッカーは、私たちに身体的ウェルビーイングだけでなく、豊かな創造性や、まわりの人たちへの優しさを育むなど精神的・社会的ウェルビーイングも向上させてくれる可能性があると考え、取り組まれています。



©URAWA REDS

### 担当者の方からひとこと

さいたま市様とは、環境にやさしい電気自動車体験イベントや市内5区全小中学校SDGsPRシートの展示などを実施させていただきました。これからもご一緒の取り組みをさらに増やしていけたらと思います。



浦和レッズSDGs